



## 開校式・基調講演 11/13

### 青葉みらいづくり大学校 第1回

「青葉みらいづくり大学校 2022」の開校式が、11月13日（日）に青葉区役所で開催されました。開校式では、地区連合自治会・町内会長の皆様にもご臨席いただく中、学長である青葉区連合自治会長会の関根会長からのご挨拶に続き、副学長である青葉区の天下谷区長、講師であるNPO法人まちラボの大越代表理事から受講生の皆様にメッセージをお伝えしました。そして、「今、求められる共助コミュニティと令和の自治会町内会の運営と活動」

のテーマで、水津陽子さん（合同会社フォーティR&C代表社員 まちづくりコンサルタント）から基調講演が行われました。自治会町内会の地域コミュニティとしての可能性を、さらに広げるためのアドバイスや事例を、たくさん聴くことができました。今年度は、地区連合自治会・町内会長から推薦を受けた19名の受講生の皆様が集まりました。今回を含め全5回の講座を通じて、多くの学びがあることを願っています。



開校式 関根学長からご挨拶



基調講演を聴く受講生の皆さん

## 青葉区の魅力を探しにまちへ

開校式・基調講演の後、「見守り・居場所づくり」「担い手づくり」「防犯・防災」の3つのグループに分かれてまち探索に出かけました。

## START !!

### 01 美しが丘公園

たまプラーザ駅から、「次世代郊外まちづくり」を象徴するCO-NIWAたまプラーザの「コミュニティコア」と「さんかくBASE」を経由して、美しが丘公園へ向かいました。美しが丘公園では、「6歳の私」をテーマに懐かしい思い出話で盛り上がりました。受講生の皆さんは、わずかな時間にも、親しくコミュニケーションを取っていました。

さあ！でかけよう  
たまプラーザへ



CO-NIWA

さんかくBASE



### 02 100 段階プロジェクト



「ヨコハマ市民まち普請事業」の平成30年度整備提案に選考された「100 段階」を見学しました。この日は、ちょうど階段の塗り直しが行われており、ボランティアの方が大勢集まっていました。そしてプロジェクトのリーダーである藤井本子さんから、事業内容やプロジェクトに対する思いを伺うことができました。塗装の色や階段に貼られたプレートについても説明していただきました。地域に対する熱い思いも感じさせていただいたひと時でした。

### 03 平津 SUN サロン

美しが丘第六公園にある「平津 SUN サロン」を訪れました。こちら、「ヨコハマ市民まち普請事業」に選考された建物です。自分たちの自治会館がなかった地域の方が何年もの年月をかけて作り上げたこのサロン。今では皆さんの円滑なコミュニケーションのために欠かせない大切な場所となっているようです。またこちらで株式会社ロコっち代表の藤村希さんから、「ジモト」を舞台に展開するロコっちの事業についてお話を伺いました。「ジモトをもっとアクティブに」をミッションに、地域の魅力の発信やサービスの提供を行っています。この日の最後に受講生全員で行った振り返りでは、「いろいろな出会いもあり、感じている課題に対して、何かきっかけが掴めそう」という感想があるなど、次回へ期待が膨らむ回となりました。



## GOAL !!

# 自治会長に聞いてみよう！

## 中里連合自治会長 金子 茂文さん

### 地域活動が続けるコツは？

ここに住みたいと思ってもらって自治会にも入ってくれて、行事にも出てきて挨拶を交わせる。とにかく、まちを好きになって住みたいと思ってもらうことからですね。

### 地域の一押しスポットは？

自然です。青葉区中里連合の中でも私の住んでいる鉄町は、山野や畑があり、梨も作っているんですよ。谷本川の周りも、最近は手入れが行き届いてきれいになりました。



青葉区民まつりのはっぴ姿で笑顔の金子会長

まちを好きになって  
住みたいと  
思っている



NAKAZATO

### 自治会活動で嬉しかったことは？

町内会の加入率が割と低かったのですが、3年間で40世帯ほど自治会員が増えたこと。また、行事を行った時、楽しかったと言ってくれた時は嬉しかったですね。

### 好きな言葉は？

長年、消防の仕事をしてきたので「誠実、基本に忠実」です。

## 中里北部連合町内会長 奥田 妙子さん

### 自治会活動で嬉しかったことは？

コロナの不安を感じながら、ウォークラリーやボッチャなどを開催した時に、子どもや保護者から楽しかったという声を聞いて、やってよかったなと思いましたね。

### 地域の一押しスポットは？

閑静な住宅街からふるさと村通りを歩いて行った先の寺家ふるさと村の緑豊かな田園風景ですね。人やワンちゃんの散歩コースにもなっていて、四季の自然を感じながらホッとできる場所です。

仲間が協力して  
くれるから  
続けていけるんです



好きな言葉は「あきらめなければ、何とかできる！」の奥田会長



NAKAZATO  
HOKUBU

### 地域活動が続けるコツは？

地域活動はひとりではできなくても、一緒にいる仲間が協力してくれることで継続していけるんですね。先輩達の想いもつなぎながら、少しずつ若い人にもバトンタッチしていけたらいいなと思います。

発行年月日：2022年11月26日

発行・編集：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 NPO 法人まちラボ

問合せ：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 045-978-2286 ao-chiikiriyoku@city.yokohama.jp



企画・運営  
NPO 法人まちラボ

NPO 法人まちラボは、学ぶ・楽しむ・きっかけづくり、集う・つながる・居場所づくり、助け合う・あたたかな関係づくり  
誰もがまちづくりの当事者として参画できる地域社会を目指して活動しています。



## 青葉みらいづくり大学校 第2回

今年度の青葉みらいづくり大学校は、地域の「困った！」を持ち寄って、みんなのアイデアで「いいね！」に変えるまちづくり講座です。第2回は、「見守り・居場所づくり」「担い手づくり」「防犯・防災」というテーマで3つのグループに分かれ、地域の課題や活動について共有し、アイデアの種を見つけるワークを行いました。一言で地域活動といっても、取組み方は多様であることを実感できました。



### 1 まずはメンバーを知ろう！ 私の取扱説明書をつくる

皆さんが仲良くなるきっかけとして「私の取扱説明書」を作成しました。「自分を動物に例えると？」など9つの項目に答えるだけで自分を客観的に捉え、性格など分かりやすく伝えることができます。意外な面や共通点が見つかり、お互いに親近感を持つことができました。



### 3 アイデアシートを作ろう こうなったらいいな！

各グループの模造紙には、色とりどりのペンでアイデアがたくさん書き込まれていました。簡単に解決できないものもありましたが、「なるほど！」と頷けるものや、新たな視点が得られたワークでした。多くの意見交換をしたことで考えがリフレッシュされ、ワールドカフェで得た意見（アイデアの種）をもとに、こうなったらいいなという自分の思いを「アイデアシート」に記入しました。皆さんとても集中して取り組んでいました。



### 2 地域の困りごとを解決するには？ 求む！地域の困りごと解決のアイデア

ワールドカフェ方式の話し合いを行いました。最初は各グループ内でそれぞれの困りごとや課題を出し合い、それを模造紙に書き出します。次に全員が別のテーブルに移動してそこに書かれた困りごとに対してアイデアやヒントを出し合いました。ある地域の困りごとが他でも同じであったり、逆にその困りごとを解決した地域があったりと、多くの人と対話することで



新たな発見と驚きを得ると同時に、悩みの共感もできました。各テーブルでの制限時間15分があっという間で、熱を帯びたり話し合いとなりました。



#### 受講生の声

いろいろな考え、意見を聞いて課題解決に向けてヒントを得ることができた。具体的な方向付けを考えていきたい。



他地域との取組の違いなどもわかり自分の考えも整理できた。

ワールドカフェ方式の話し合いが大変参考になった。有意義だった。



# 自治会長に聞いてみよう！

## 市ヶ尾連合自治会長 蕪木 泉さん



06  
ICHIGAO

### 地域活動を続けるコツは？

ヒューマンエラーはつきもの  
です。サラリーマンの頃の一  
ような考えを持ち込まないこと  
ですね。

情熱と真心を  
信条としています



「自宅から見える景色も最高なんですよ」と蕪木会長

### 自治会活動で嬉しかったことは？

大きな事業の時に、私の全然知  
らない役員が重い機材を運んで  
くれるなど積極的に手伝ってく  
れるときや、行事を子どもたち  
が無邪気に喜んでくれるときが  
嬉しいですね。

### 地域の一押しスポットは？

稲刈りをする季節に、田んぼ  
の中から見ると北西線の動きは  
格別ですね。地下から上がっ  
て高架 30m 位をまたいで見  
える光景は、なかなか見られ  
ないかなと思います。

## 上谷本連合町内会長 杉浦 一夫さん



07  
KAMIYAMOTO

### 自治会活動で嬉しかったことは？

自治会活動をやっていて、地域  
の皆さんが行事や活動に積極的  
に参加していただけることに、  
感謝ということしかないですね。

つながりと信頼関係を  
大切にしています



「感謝」という言葉が一番好きという杉浦会長

### 地域活動を続けるコツは？

スタッフの皆さんが、協力して  
積極的にやってくださるので継  
続されている。この2～3年  
コロナでできなかった行事を、  
元のように再開できることを望  
んでいます。

### 地域の一押しスポットは？

藤が丘と青葉台に徒歩で通える戸  
建住宅が主体の住宅地です。中里  
学園跡地に開校した神奈川県立あ  
おば支援学校や、住宅地の中に「も  
えぎ野ふれあいの樹林」もあって、  
緑も多く暮らしやすい地域です。  
美味しいお店も多いです。

発行年月日：2022年12月17日

発行・編集：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 NPO 法人まちラボ

問合せ：青葉区役所 区政推進課 地域力推進担当 045-978-2286 ao-chiikiryouku@city.yokohama.jp



企画・運営  
NPO 法人まちラボ

NPO 法人まちラボは、学ぶ・楽しむ・きっかけづくり、集う・つながる・居場所づくり、助け合う・あたたかな関係づくり  
誰もがまちづくりの当事者として参画できる地域社会を目指して活動しています。